



1島の教育魅力化実証事業

R4事業費：2,438千円

R4国費：0千円

事業主体：町

予算科目2-7-1-12

新規

目的

島の教育を魅力化することで、島のことを知り島のことを思い続ける人材を育成し、島で活躍できる場所（島での起業）・島を離れても島とのつながり続ける関係を築けることで「長期的な人口対策」を行う。

このような人口は単なる人数ではなく、想いを持ち、沖永良部島が持続可能な発展をし続けていく人を「活力人口」として位置づけ、人材育成事業を実施するために「実証事業」を行う。

概要

夏休みの宿題をする

分からない問題の考え方が



§1 公営塾

対象 知名中・田皆中校区の2つ
 対象者 校区の小中学生（メインは中学生）
 場所 学校等を想定
 講師 委託先が募集する大学生
 内容 夏休みの宿題をすることや、分からない問題の解き方を学ぶ
 期間 1校区 6日間

§2 地域学

対象者 中学生
 場所 学校等を想定
 内容 地域学の一環として考える力を養う為に
 ①「講師の大学生がどのように夢を叶えるため勉強しているか」
 ②「地域経済を学ぶため地元の人話を聴いてどう考えるか」など実施
 期間 1校区 6日間



背景

令和2年3月に策定した第6次知名町総合振興計画において

・知名町が住みよい町になるには今後7年間特に力をいれるべき分野

「子育て・教育・文化の分野」が1番



計画

- ・8月下旬の2週間
- ・お盆は除く

* 高校でも日程に調整がつかずならば、お試しで、島の魅力化事業を実施したい。

成果目標

・保護者、地域の関係者、教育、行政関係者に、「魅力化」について理解を得る。アンケート等を実施、関係者と協議の場を設ける。

・「島の教育魅力化事業」本格導入に向け課題等を整理、運営団体の育成等を協議する

長期視点の人材育成



企画振興課

令和4年3月4日の校長会で説明実施。



0997-84-3162



china08@town.china.lg.jp